

9月定例会市議会報告

9月11日に開会した定例会市議会は一般質問、各常任委員会の審議を経て10月1日、提案された議案すべて、賛成多数、あるいは全会一致で可決し閉会しました。日本共産党市会議員団は提案された議案12件のうち5件に反対、7件には賛成しました。

小学校給食の民間委託のため
の費用は委託費用の更新分に新
たな1校を加えるものです。市
は民間委託校を全体の2分の1
に抑えると言いつつ、行政改
革の方針に沿ってさらに委託校
を増やすとしています。効率を
目的とする行政改革に教育の一
環である学校給食はなじみませ
ん。調理業務は専門的かつ技術
職です。直営に戻すことを求め
ました。

つづしが丘テニスコート周辺
駐車場等拠点避難地整備事業は
用地購入と整備の費用です。も
ともとスカイタウンつづしが丘
の商業用地でしたが、赤字対策
のために買い戻し、テニスコー
トとこれから作る公園の駐車場
として整備するというものです。

やっと、解
暑さから過
放されやす
しやすいま
候となりま
した。10月
はまだまだ



台風が発生する恐れもあり、ちよ
うどこの原稿を書いている今日、
14号が発生したとのニュース
が流れています。進路はまだはっ
きりしていませんが、日本列島
に近づく恐れもあるとのこと。
大きな被害に
ならないこと
を祈るばかり
です。



金額的にも大きいことから計画
的な運用が求められますが、予
定が遅れ当初予算で計上できな
かったという説明でした。大切
な税金の運用という点で計画性
に欠け責任が問われます。

現在建設中の北駐車場の条例
改正は新しい駐車場を設置する
ことに加え、これまでの駐車料
金を90分無料から60分無料
へ変えるというものです。北駐
車場はこれまで無料で停められ
ましたが、建て替えたのちは有
料駐車場になり、加えて無料に
なる時間を30分減らすという
のでは市民サービスの後退と言

一般質問

公金の不適正支出について

旧同和対策に関わる補助金の
うち、子ども会、識字教室・人
権教室の講師謝金に不適正な使
い方があったことについて、私
は2月議会でも取り上げ市長と
教育長にそれぞれ抜本的な改善
を求めました。補助金の根拠と
なる「要綱」は県が策定し、補
助金のうちの2分の1は県が支

出していることから、県は3月
5月にかけて市に立ち入り調
査を行いました。その結果、県
は1311万3千円を返還する
よう市に求め、9月議会の議案
にこの予算が計上されたもので
す。

私はこの問題が発覚する契機
となった市職員による公益通報
の結果報告に基づき不適正使用

(2面に続く)



経済文教委員会で反対討論を行った
森下さち子市議会議員

(1面の続き)

の実態を明らかにするとともに、要綱に定められている補助金そのものに格差があり不公正であることを指摘しました。これまでにも包括外部監査より、人数を意図的に増やし補助金を得ようとすることができている内容になっており、要綱の見直しをするべきだとの意見が2度にわたって挙げられていました。補助金の不適正使用は長年、市がこの指摘を正面から受け止めず、問題を直視しなかつたことが原因です。私は要綱の見直しを県に求め、市長は要綱に沿ってきちん

行われるよう教育委員会に指示しているの、県に要綱の見直しを求めることは考えていないと答えるにとどまりました。公平・公正であるべき県や市の事業として、今後もし正を求めます。

国民健康保険

制度について

コロナ禍における保険料の減免の実態とそもそも高すぎる保険料に苦しむ滞納者への対策について質しました。

9月11日現在、コロナ対策として保険料減免を申請した方は179件、決定は166件ということでした。私は申請件数から見ても、減免制度があることを知らない方がいると考えられ、様々な方法で周知を徹底してほしいことを求めました。

また、事情があり保険料を滞納している方へ差し押さえなどを前提として納付を求めるような収納対策を行っており、そのために1億11万7千円という金額を支出しています。私は滞納者へは生活全般への困窮にもかわわっており、社会保障分野に精通する専門家体制を作ることを求めました。

市長は滞納世帯の実態を十分把握し、きめ細かな納付相談、納付指導、生活相談に応じるには担当者としての知識と経験、相談体制の充実、強化、介護や福祉部署との連携

が必要であるとし、職員体制の充実に努めると答えました。

大学生が提出した

請願は不採択に

「大学などの一律学費半額と高等教育機関への支援を求める意見書の提出を求める請願」

この請願は政府に学費の半額化とコロナ禍における大学への予算措置を求めるため市議会から意見書をあげてほしいという内容になっています。

議員団は全員が紹介議員となり、最終日の本会議では賛成討論を私森下

決算委員会が始まりました

今年から各会派の代表が特別委員となる決算委員会的方式から、分科会方式に変わり、監査委員を除くすべての議員が決算特別委員となります。

さち子が行い、賛同を呼びかけました。しかし、公明党議員団からは反対討論が行われ、13名の賛成少数で不採択となりました。学生たちが自ら行動を起こした請願であり、内容も切実な学生の実態が見えるもので、採択されなかったことは極めて残念です。

9月議会が終了した直後、決算特別委員会が設置され10月20日が最終日となり本会議で採決が行われます。詳細は来月号にてお知らせします。

☆無料法律相談☆

井辺・森下さち子事務所にて

10月14日 (水)

13:30~

10月28日 (水)

18:00~

◆事前予約をお願いします。

市役所議員団控室

森下さち子まで

☎ 435-1113

衆院選挙制度解説

比例代表は
「日本共産党」
と政党名を書きます
(個人名は無効です)

小選挙区は候補者名で